

研修の趣旨

日本は、加速する少子高齢化の中で、従来の「疾病を治す医療」から「暮らしを支える医療」へと医療提供体制も転換期を迎えています。住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう地域包括ケアシステムの構築が進められていますが、老年期の精神障害、なかでも認知症疾患への対策が重要な課題となっています。

当院は、平成24年4月認知症疾患医療センター（地域型）を開設し、認知症が疑われるご本人やご家族、関係機関などからのご相談をお受けして、鑑別診断を行い、周辺症状に対して適切な医療を提供し、対応の助言などを行っています。また、保健医療・介護機関等と連携を図りながら、さまざまな事業に取り組み、地域における認知症疾患の保健・医療・介護サービスの向上を図ることを目的に活動しております。

その活動の一環として、認知症患者の理解を深め、患者さんおよびご家族を支援するために必要な看護実践力の向上を図るとともに、地域を含めた患者さんおよびご家族の介入に携わる多職種チームと協働・連携し、中心的役割を果たせる能力を養うことを目的に研修を企画しました。なお、本研修は、「認知症ケア加算施設基準対応研修」の要件に該当する研修として承認されています。

医療機関等で勤務されます多くの看護職の皆さまに、ご参加いただければ幸いです。研修に関する最新の情報は、適宜ホームページにてご案内いたしますのでご確認くださいませようお願いいたします。

2024年6月

認知症ケア研修 実施要領

1. 目的

医療機関勤務者において、認知症患者の看護に従事している看護職に対し、講義及び事例検討・グループワークを通し、看護専門知識及び技術の習得を目的とする。

また、患者・家族を支援するために地域を含めた多職種チームと連携・協働し、中心的な役割を果たせる能力を養う。

2. 対象者

医療機関等において、認知症患者の看護に従事する看護職

3. 研修期間

2024年9月2日（月）～5日（木）

4. 研修場所

独立行政法人国立病院機構 北陸病院体育館

5. 定員

10名程度

6. 研修費(資料代等)

5000円

7. 研修プログラム及び日程

別紙1, 2のとおり（変更が生じる可能性があります）

8. 応募方法

1) 受講申請手続き

(1) 提出書類

受講願書（様式1）

履歴書（様式2-1, 2-2）

受講推薦書（様式3）

* 様式1～3をデータでご希望の方は、北陸病院ホームページにアクセスし、ダウンロードしてください。

北陸病院ホームページ画面

病院のご案内⇒部門案内⇒看護部⇒認知症ケア研修に入ってください、募集要項・各種書類

（様式1～3）があります。

(2) 提出先

〒939-1893 富山県南砺市信末 5963

独立行政法人国立病院機構 北陸病院 庶務係

TEL : 0763-62-1340 (代) FAX : 0763-62-3460

(3) 上記住所へ郵送で送付してください。

(4) 受付期限 2023年7月23日(火) 必着

2) 受講決定の通知について

書類選考のうえ、受講の可否を8月1日(木曜)までに、施設(本人)に通知します。

なお、認知症患者の看護・ケア等に関する事例検討会を実施しますので、受講決定者は規定用紙(様式4)に認知症患者看護事例を記入のうえ、8月20日(火)までに当院へ郵送してください。

3) 受講時の注意事項

(1) 受付

研修初日、9時30～9時50分までに北陸病院体育館において、受付を済ませてください。

(2) 持参するもの

- ・印鑑
- ・筆記用具
- ・演習時は動きやすい服装をお願いします。
- ・ナースシューズなどの内履きがあるとよいです。
- ・事例検討や発表用にパソコンを持参することも可能です。

4) 修了証の交付

所定の研修課程を履修した受講生には、修了証を交付します。

5) 研修費用の負担について

(1) 研修費用

研修に使用する教材等は自己負担となります。

6) 認定

本研修は、診療報酬「認知症ケア加算施設基準対応研修」として承認されています。

9. 宿泊等に関して

今年度も当院研修棟の宿泊利用はできません。

10. 本研修に関する問い合わせ先

〒939-1893 富山県南砺市信末 5963

独立行政法人国立病院機構 北陸病院 庶務係

TEL : 0763-62-1340 (代) FAX : 0763-62-3460